

災害から命を守る!

山形村

# 防災 ハザードマップ



## 目次

### 地震に備えて

- ① 地震発生! そのときどうする? ... 2
- ② わが家の安全チェック ... 4

### 火災に備えて

- ① 火災発生! そのときあなたは? ... 6
- ② 避難のためのポイント ... 7

### 風水害に備えて

- ① 5段階の警戒レベルによる避難  
情報 ... 8
- ② 気象状況に注意し、早めの対応を ... 9

- ③ 土砂災害に気をつけよう ... 11

### 自助・共助

- ① 日頃の備え ... 12
- ② 要配慮者を守るために ... 13

### ハザードマップ

- 地震 ... 14
- 急傾斜地の崩壊 ... 16
- 土石流 ... 22
- ため池 ... 30

# 1 地震発生！そのときどうする？

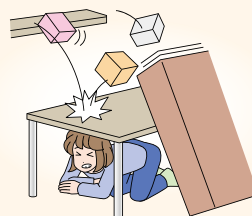
自分や家族の安全を守るためには、地震が発生しても、あわてずに行動できるかがポイントになります。いざというときにパニックにならないように、地震発生から3日間の標準的な行動パターンをしっかりと覚えておきましょう。

## 地震発生

### 最初の大きな揺れは約1分間

#### ■まずは落ち着いて、自分の身を守る

机の下などにもぐる。倒れてくる家具や、割れるおそれのある窓ガラスに注意する。  
外にいるときはバッグなどで頭を守る。



火元・家族の安全を確認

### 揺れがおさまったら…

#### ■火元の確認・初期消火

#### ■ドアや窓を開けて、逃げ道を確保

#### ■靴をはく

ガラスの破片などから足を守る。

#### ■出火防止を

ガスの元栓を閉める。電気ブレーカーを切る。



ラジオ等で正しい情報をつかむ

#### ■家族の安全を確認

#### ■ラジオなどで情報を確認

震度速報は地震後1分半程度で発表される。

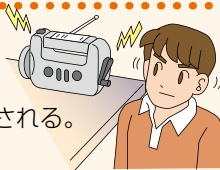
#### ■周囲の様子を確認

#### ■余震に注意

#### ■家屋の被害状況を点検

余震で被害拡大のおそれがあれば、避難の準備

#### ■非常持ち出し品の用意



約1分半後 震度速報



災害の状況に応じて冷静に対応

#### ■隣近所の安全を確認

隣近所に声をかけ、互いの安否を確認する。特に、高齢者や障がい者などの要配慮者のみの世帯には積極的に声をかける。

#### ■消火・救出活動

隣近所で協力して消火や救出を。自分たちの手に負えない場合は、消防署、警察署へ通報する。

#### ■子どもを迎えに

保育園や小・中学校に子どもを迎えに行く。自宅を離れるときは、行き先を書いたメモを目立つ場所に残す。

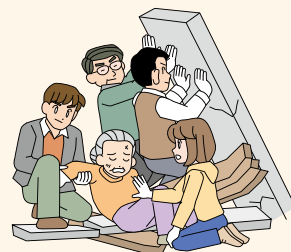
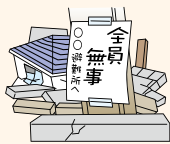
#### ■周囲に危険が迫っている場合は速やかに避難を

火災・土砂災害・建物倒壊など、災害の状況に応じて避難を。避難時は、ブロック塀や倒れかけた家屋などに注意する。原則として、避難に車は使わない。

火事だ〜!



大丈夫ですか?



#### ■自宅や地域の安全が確認できるまで警戒を

ラジオやテレビなどで正確な情報を入力する。

#### ■生活必需品は備蓄でまかなう

災害発生から3日間は家庭での備蓄でしのぐ。

#### ■壊れた家には入らない

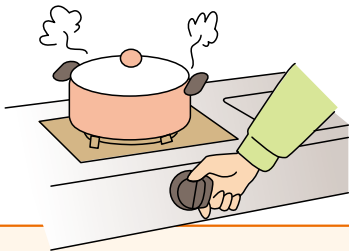
#### ■避難生活では、集団生活のルールを守る



## 屋内にいるときは…

## 料理をしているとき

- ます机の下などにもぐり身の安全確保を。やけど等の危険があるので、無理に火を消そうとしないこと。
- 揺れがおさまったら、落ちついて火の始末。「火を消せ!」と周知することも大事。
- 台所には食器棚や冷蔵庫など、危険がいっぱい。なるべく早く台所から離れる。



## 寝ているとき

- 布団やまくらで頭部を守る。
- 家具が倒れてこないところに身を伏せる。
- 暗やみでは、室内の様子を把握しにくくなるので、ふだんからまくら元には懐中電灯、携帯ラジオを。



## お風呂やトイレに入っているとき

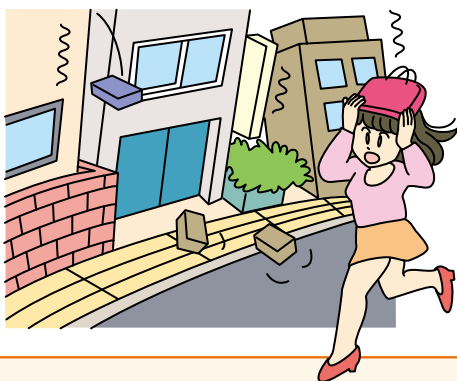
- お風呂場やトイレは、比較的安全な場所といわれている。あわてて外に飛び出さない。
- 入浴中だったら、浴槽の中で様子を見る。タイル等の落下物に注意。
- トイレでは、ドアを開け、様子を見る。



## 屋外にいるときは…

## 歩いているとき

- 建物からの落下物に注意。バッグなどで頭部を保護する。
- 狭い路地やブロック塀、川べりには近づかない。
- 橋や歩道橋の上にいるときは、手すりや柵にしっかりとつかまり、振り落とされないようにする。また、橋は倒壊のおそれがあるので、揺れがおさまったらすぐにその場を離れること。
- 切れた電線には、決して触らないこと。



## 車を運転しているとき

- 徐々に速度を落とし、道路の左側に寄せてエンジンを切る。
- 揺れがおさまるまで車外に出ず、ラジオで情報を聞く。
- 車外に出るときは、ロックせずにキーは付けたまま。
- 車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難を。



**原則として、避難に車は使用しないでください。**

高齢者や重傷者など歩行困難な方を伴った避難等、やむを得ず車を使わなければならない場合以外は、

**歩いて避難しましょう。**

**避難行動は自らの判断で行うことが原則です**

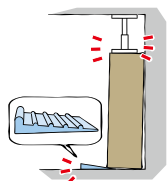
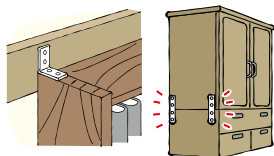
## 2 わが家の安全チェック

家の中の地震対策は手軽にできるうえに効果はバツグンです。

まず第一に家具の転倒や落下を防ぐこと、そして逃げ場になる安全な空間をつくっておくことがポイントです。

### 家具とその上

- 金具の利用  
背の高い家具は、L型金具で固定。2段・3段重ねの家具は、特に倒れやすいので、平型金具で連結します。
- 転倒防止器具の利用  
天井との間につっぱり棒をつける。また、下に転倒防止板などを差し込んで、壁や柱に寄りかかるように固定します。
- 家具の上  
家具の上にガラスケースなどの割れやすいものは置かないようにしましょう。



### 額縁

ガラス面に飛散防止フィルムを貼っておくと安心です。

### 照明器具

つり下げるタイプのものは、チェーンなどで天井に固定しましょう。

### 窓

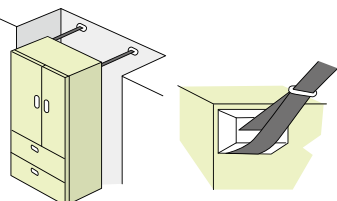
逃げ道を確保するとき、すぐに開けられるようにしておきましょう。

### バルコニーやベランダ

手すりの上に植木鉢を置かないようにしましょう。

### 冷蔵庫

専用の転倒防止用ベルトで固定します。買ったお店やメーカーに問い合わせましょう。

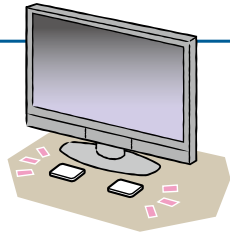


### 台所

火元の近くにフキンや油など、燃えやすいものを置かないようにしましょう。

テレビ

テレビは家具の上など、高い位置に置かないこと。また、市販の耐震粘着マットを利用します。



つり棚

重いものは下の棚に移し、落ちても大丈夫なものだけにしましょう。

ピアノ

専用の転倒防止金具や滑り止めをつけておきましょう。

寝室

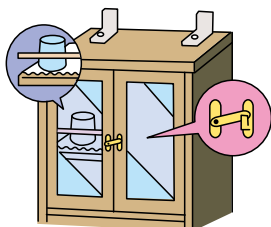
背の高い家具を置かないようにしましょう。

玄関周り

玄関や縁側など外への避難路になるところは、通路に家具や物を置かないようにしてスペースを確保しておきましょう。

食器棚

ガラスが割れ、中のものが飛び出てきます。金具はL字金具で壁に固定し、開き戸には止め金具をつけましょう。また、中の食器の滑り止めにタオルなどを敷きます。

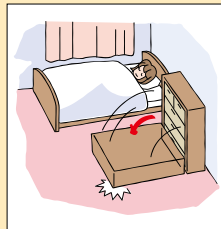


家の中に逃げ場となる安全なスペースがありますか。

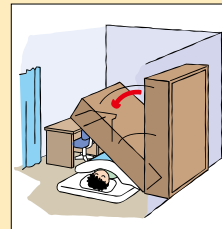
部屋がいくつもある場合は、人の出入りの少ない部屋に家具をまとめ、広く安全な空間ができるように配置換えをしておくことで安心です。

就寝場所や避難路を考えていますか。

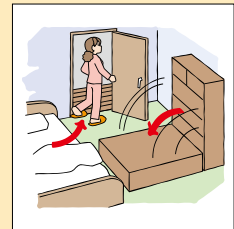
寝室や出入り口付近で家具の固定ができない場合には…



就寝位置は転倒方向と重ならないように



家具の転倒範囲内に机などを置く



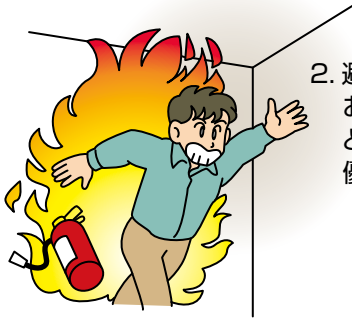
家具が倒れてもドアが開くように

子どもや高齢者が逃げ遅れないように考えていますか。

就寝中に地震に襲われると、子どもや高齢者などは逃げ遅れる可能性があります。なるべく避難しやすい部屋に移り、背の高い家具などは置かないようにしましょう。

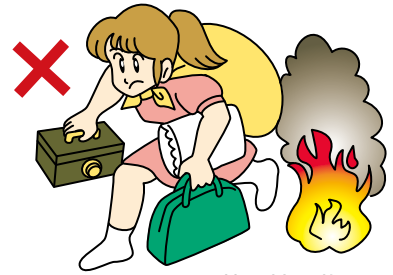


## 2 避難のためのポイント



1. 天井に火が燃え移ったら避難する。

2. 避難のときは、お年寄り、子ども、病人を優先する。



3. 服装や持ち物にこだわらず、とにかく早く避難する。



4. ちゅうちょせず、炎の中を一気に走り抜ける。



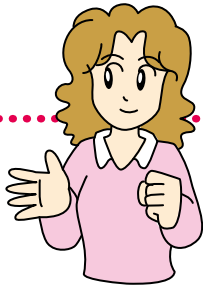
5. 煙の中を通るときは、姿勢をできるだけ低くする。



7. 逃げ遅れた人がいたら、近くの消防隊員にすぐに知らせる。



6. 一度逃げ出したら、絶対に戻らない。



### ご存じですか？ 煙の速度

横方向に毎秒約1m、上昇時には毎秒3~5mといわれています。想像以上の速さで広がりますので、速やかな避難が必要です。

## 【119番通報のしかた】

落ち着いて、次の要領で通報してください。

- 1 「火事です」  
— 火災であることを知らせる。
- 2 「山形村○○○、○番地の○○太郎です」  
— 住所と氏名を伝える。
- 3 「自宅が燃えています。2階建ての木造住宅です」  
— 建物の種類と何階建てかを知らせる。
- 4 「目標は○○公民館の向かい側です」  
— 火災現場付近の目標になる建物を伝える。

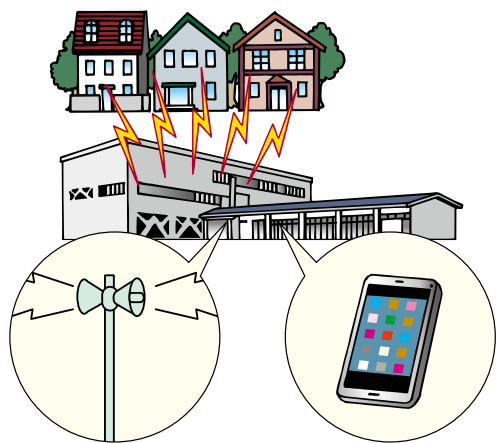


### 携帯電話から通報の場合

- 携帯電話からの通報であることを告げる。
- 通報場所が不明の場合は、電柱等で所在、目標を確認して通報する。
- 通報後10分くらいは電源を切らない。(消防署から問い合わせのため呼び出すことがある)

# 1 5段階の警戒レベルによる避難情報 ～警戒レベル④で全員避難!!～

村が発令する避難情報と気象庁が発表する防災気象情報は、5段階の警戒レベルで表されます。村から警戒レベル③・④が発令された場合には、速やかに避難してください。



警戒レベル  
**②**

警戒レベル  
**①**



心構えを  
高める

(気象庁が発表)



避難行動の  
確認

(気象庁が発表)

警戒レベル  
**③**

高齢者等は  
避難!



避難に時間を  
要する人は避難

(村が発令)

警戒レベル  
**④**



全員  
避難!



安全な場所へ  
避難

(村が発令)

**【警戒レベル⑤】(村が発令)は既に災害が発生している状況です。**

Check!

## 山形村防災メールへのご登録を!

メールアドレスを登録すると、Jアラートや防災・災害情報、有害鳥獣出没情報、行方不明者の捜索情報などが配信されます。

### 登録方法

- ① 右の二次元コードを読み取っていただくか、204501yamagata@x.bmd.jp に空メールを送ってください。
- ② 配信されるメール本文に記載されているURLにアクセスし、本登録をしてください。





## ② 気象状況に注意し、早めの対応を

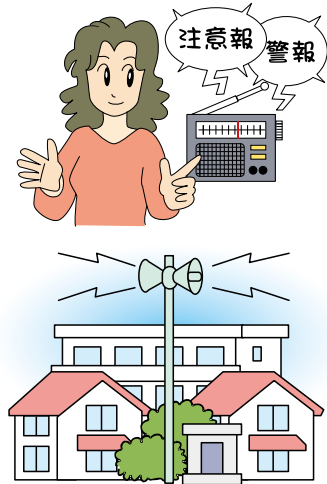
風水害に備えて

雨や風などの気象状況は、刻々と変化していきます。正しい情報に基づき、家族や地域が力を合わせて対応しましょう。

### 災害から身を守るための情報

気象庁は、風水害や土砂災害を防止・軽減するために、大雨警報などの防災気象情報を発表し、注意や警戒を呼びかけています。

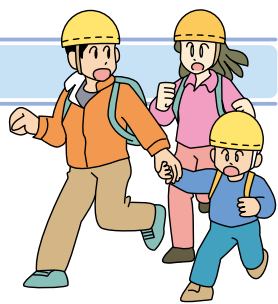
右図に大雨が予想された場合の各種防災気象情報の内容とタイミングの一例を示します。どんなときにどんな情報が発表されるのかをイメージしてみてください。



(気象庁資料を参考にして作成)

### 特別警報が発表されたら直ちに命を守る行動を

特別警報は、気象警報の発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害が発生する危険性が著しく高まっている場合において、最大級の警戒を呼びかける情報です。「特別警報」が発表された場合、対象の地域は重大な危険が差し迫った異常な状況にあります。**直ちに命を守る行動をとってください。**



### 「空振り」をいとわず住民主体の避難を

災害が発生し、危険な状態に接しても「大丈夫だろう」と思い込み、避難が遅れ犠牲になるケースが少なくありません。

避難勧告や指示が発令されても、実際には災害の発生に至らない場合もありますが、住民のみなさんが主体となって声を掛け合い、空振りをいとわず早めの避難を心がけましょう。

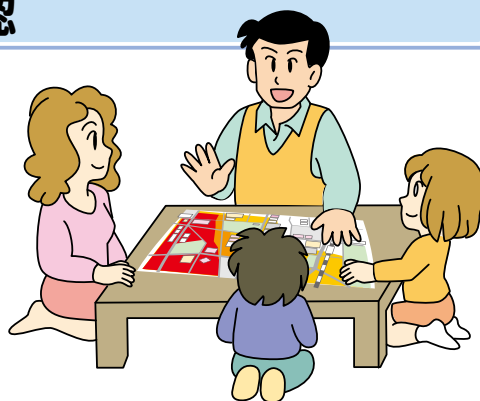
その行動が自分自身や大切な人の命を救うことにつながります。



## 危険箇所をハザードマップで事前に確認

14～31頁のハザードマップで、土砂災害等の危険箇所を確認しましょう。その上で、安全な避難場所や避難経路はどこなのか、検討してください。

職場や学校など、家族が違う場所にいるときに、災害が発生するかもしれません。また、状況によっては、その場にとどまることが一番安全な場合もあります。様々な状況を想像しながら、避難する場所を決めておきましょう。



## 避難の方法

### 川の流れ・土石流に対し直角に逃げましょう

- 近くに川が流れている場合、川が決壊したときに濁流に巻き込まれるおそれがあります。洪水や土石流が発生する前に逃げるのが基本ですが、万が一遭遇した場合には、濁流や土砂の流れる方向に対して直角に、少しでも高い場所へ逃げましょう。



### 時間がない場合は垂直避難を



- 災害時、身に危険が迫っているが、安全な場所まで避難する時間がない場合に、建物内のより高い場所に向かって避難することを「垂直避難」といいます。屋内にとどまっていた方が安全な場合等やむを得ないときは、屋内の2階以上の場所、斜面と反対側の部屋に避難しましょう。

### むやみに歩かない

- 浸水した道路は、水面下が見えず多くの危険が潜んでいます。段差に足をとられて転倒したり、誤って水路に転落したりするおそれがあります。避難するときは、浸水している道路は避けて通行するようにしてください。また、浸水が始まる前に早めに避難することを心がけてください。



# ③ 土砂災害に気をつけよう

土砂災害は一瞬にして、尊い命や家屋などの貴重な財産を奪うなど、甚大な被害をもたらします。一人ひとりが土砂災害から身を守れるよう、日頃から備えておきましょう。

## 土砂災害から身を守る3つのポイント

### 1. 土砂災害警戒区域を確認しよう

16～29頁のハザードマップや都道府県のホームページから確認しましょう。また、最寄りの避難所、避難経路も確認しておきましょう。

### 2. 土砂災害警戒情報に注意しよう

雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意しましょう。テレビやラジオの気象情報でも発表されます。



### 3. 早めに避難しよう

お住まいの地域に土砂災害警戒情報が発表されたら、早めに近くの避難場所など安全な場所に避難しましょう。



### check 土砂災害警戒区域とは？

#### 土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)

土砂災害により住民に危険が生じるおそれがある区域をいいます。



#### 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

土砂災害警戒区域のうち建築物に損壊が生じ住民に著しい危害が生じるおそれがある区域をいいます。



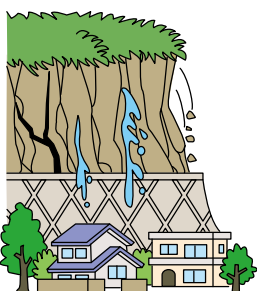
## 土砂災害の種類と前ぶれ

### 崖崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、急激に斜面が崩れ落ちる現象。突発的かつ急速に起こることが多いのが特徴

#### 〔前ぶれ〕

- 小石がバラバラと落ちてくる。
- 崖から水が湧いてくる。
- 崖にひび割れができる。

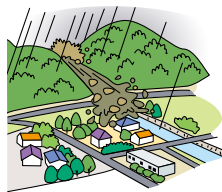


### 土石流

土石と水が一体となって流れ落ちる現象。昔から「山津波」とか「鉄砲水」といっておそれられている。

#### 〔前ぶれ〕

- 山鳴りや立木の裂けるような音、ふだん聞きなれない大きな音がする。
- 雨が降り続けているのに、川の水が急に減り始める。
- 川の水が濁ったり、流木が流れてくる。



### 地すべり

すべりやすい地層を境に、その上の土がそっくり動き出す現象

#### 〔前ぶれ〕

- 地面にひび割れができる。
  - 地面の一部が陥没したりする。
  - 沢や井戸の水が濁る。
  - 崖や斜面から水が噴き出す。
- ※令和2年3月現在、「地すべり」の対象地域の指定はありません。



土砂災害は、大雨のときだけでなく、雨がやんでからも発生する可能性がありますので、油断しないようにしましょう。

# 1 日頃の備え

## 月に1度は家庭で防災会議を

家族の防災意識を高めるため家庭で防災会議を開きましょう。定期的な話し合いの積み重ねで、いざというときには適切な行動がとれるようになります。また、家族単位だけでなく、地域ごとでの合同会議がもてれば一層心強いですね。



### 防災会議のテーマ

非常時の家族同士の連絡方法

家族がバラバラに離れているときに発生したら

電話は不通。交通網はマヒの中での連絡方法  
避難場所とそこへ行く道順など

家族防災マニュアルを作成しておこう

非常食の消費期限は大丈夫？

## 地域の防災活動に参加しよう

災害時は、村や消防機関などが全力で対応にあたります。しかし、通信手段の混乱などで、防災活動が十分に行えないことも考えられます。

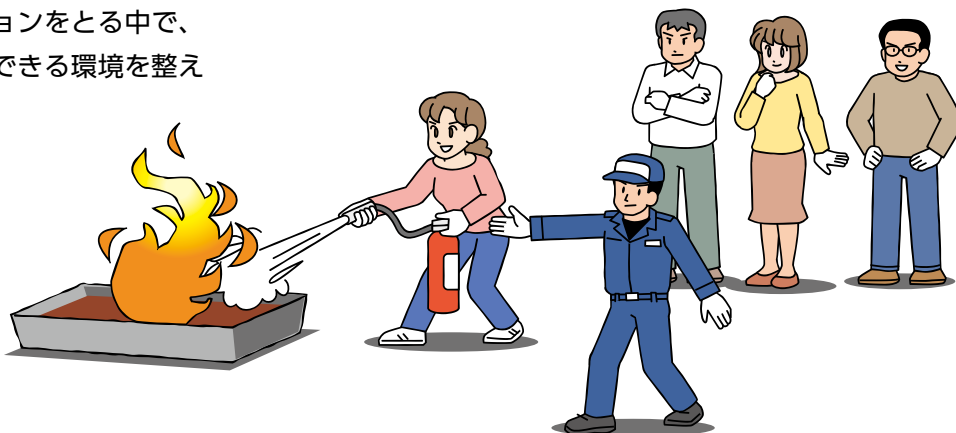
そんなとき、何といても頼りになるのは、ご近所の方々です。しかし、それぞれがバラバラに行動したのでは、せっかくの活動も十分な力を発揮することはできません。

災害に備えるためには、「自分たちの住む地域は、自分たちで守る」という自主防災の気持ちが大切です。普段から地域の防災上の課題についてみんなで話し合い、コミュニケーションをとる中で、ともに助け合うことのできる環境を整えておきましょう。

### 自主防災組織に参加

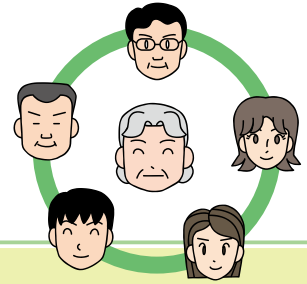


### 防災訓練に参加



## 2 要配慮者を守るために

年齢や障がい、言葉の壁などによって、災害発生時の対応に何らかの手助けが必要な人を要配慮者といいます。近年の災害では、特に高齢者の深刻な被害が多く、大きな社会問題となっています。要配慮者を守るために、地域が一丸となって取り組んでいきましょう。

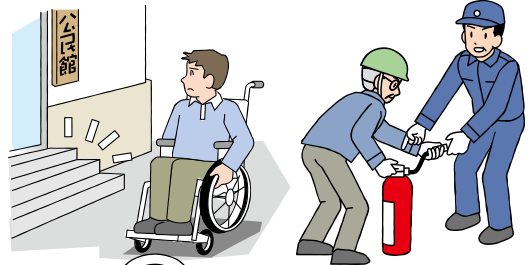


### 要配慮者が安心して暮らせる環境づくり

#### 要配慮者の立場をふまえた防災対策を

要配慮者の人たちに対して、情報伝達の際にはどうしたら情報が正確に伝わるのか、避難誘導等を行う際にはどんな支障があるのかなど、要配慮者の立場に立って考え、防災環境や防災体制を改善していきましょう。

そのためには、要配慮者の方にも積極的に防災訓練に参加していただくことが大切です。



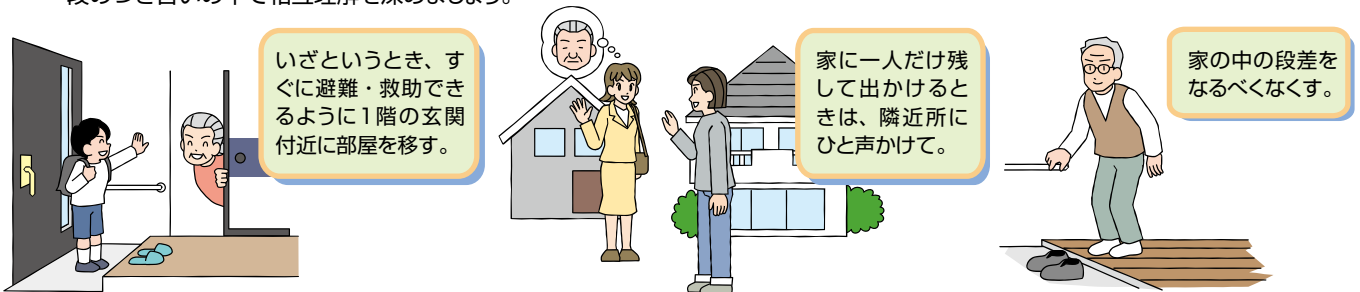
#### 日頃から地域でのコミュニケーションを

日常の支援活動こそが、要配慮者への配慮につながる防災対策そのものといってもいいでしょう。日頃からコミュニケーションを図り、プライバシーや個人情報に配慮しつつ、地域ぐるみでの支援体制を整えましょう。



#### 家庭の中での習慣づけを

家庭内のちょっとしたことで、要配慮者に合わせた防災対策はできるものです。また、隣近所の協力は不可欠ですから、普段のつき合いの中で相互理解を深めましょう。



いざというとき、すぐに避難・救助できるように1階の玄関付近に部屋を移す。

家に一人だけ残して出かけるときは、隣近所にひと声かけて。

家の中の段差をなるべくなくす。

### 要配慮者を避難誘導する際のポイント

災害発生という非常時には、身体・言語に不自由のある人ほど、状況の変化に対してより大きな不安を抱くものです。そんなときこそ、思いやりの心で接し、その人の立場に立った支援を心がけましょう。



#### 高齢者・傷病者

- ・複数の人で対応。
- ・緊急時には、背負ったり、担架を使ったります。

#### 目が不自由な人

- ・杖を持つ手と反対側の肘のあたりに軽く触れ、ゆっくりと誘導。
- ・誘導先の障害物や道路状況等を説明しながら進む。

#### 耳が不自由な人

- ・口を大きく動かし、はっきり、ゆっくり話す。
- ・筆談、身ぶりなどで伝える。

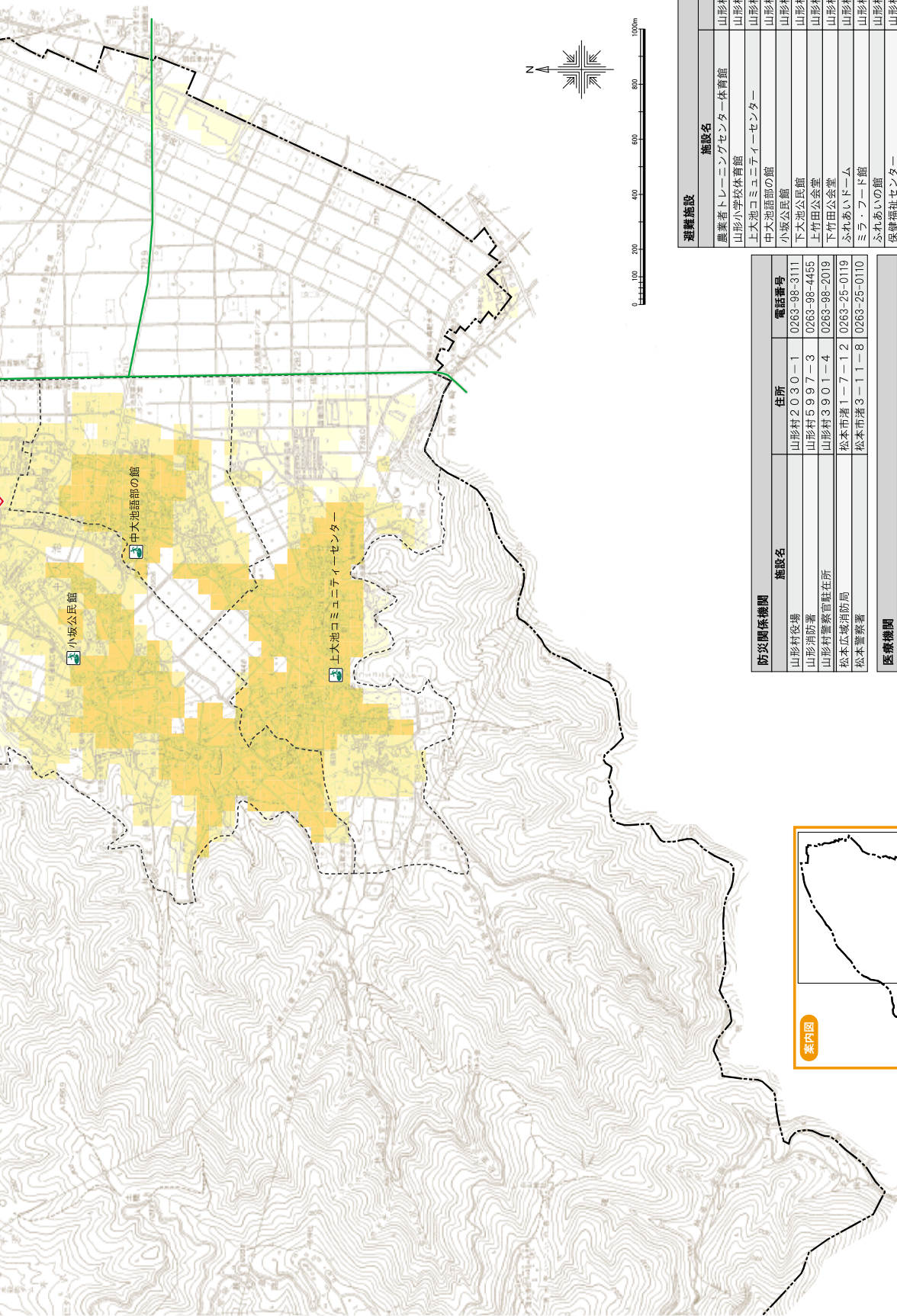
#### 車いすの人

- ・階段では2人以上で支援を。上りは前向き、下りは後向きで。
- ・救援者が1人しかないときは、背負う。

#### 外国人

- ・まずは身ぶり手ぶりで意思の疎通を図る。
- ・外国語が分からないからといって、逃げてしまわないこと。孤立させないことが大切。





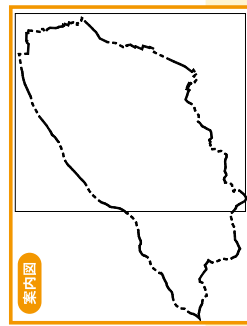
記号	
	避難施設
	避難地
	村役場
	消防署
	駐在所
	診療所・医院
	ヘリポート
	緊急輸送路
	村境
	行政区域界

避難施設	施設名	住所	電話番号
	農業者トレーニングセンター体育館	山形市2040-1	0263-98-3155
	山形小学校体育館	山形市3867	0263-98-2012
	上大池コミュニティセンター	山形市935	0263-98-3006
	中大池語部の館	山形市1321-6	0263-98-3023
	小坂公民館	山形市2756-3	0263-98-3021
	下大池公民館	山形市3792-1	0263-98-3022
	上竹田公会堂	山形市5333-3	0263-98-3055
	下竹田公会堂	山形市6948-1	0263-98-3073
	ふれあいドーム	山形市2059-1	0263-98-5280
	ミラ・フード館	山形市2061-1	0263-98-3033
	ふれあいの館	山形市3940-1	0263-98-3081
	保健福祉センター	山形市4520-1	0263-97-2100

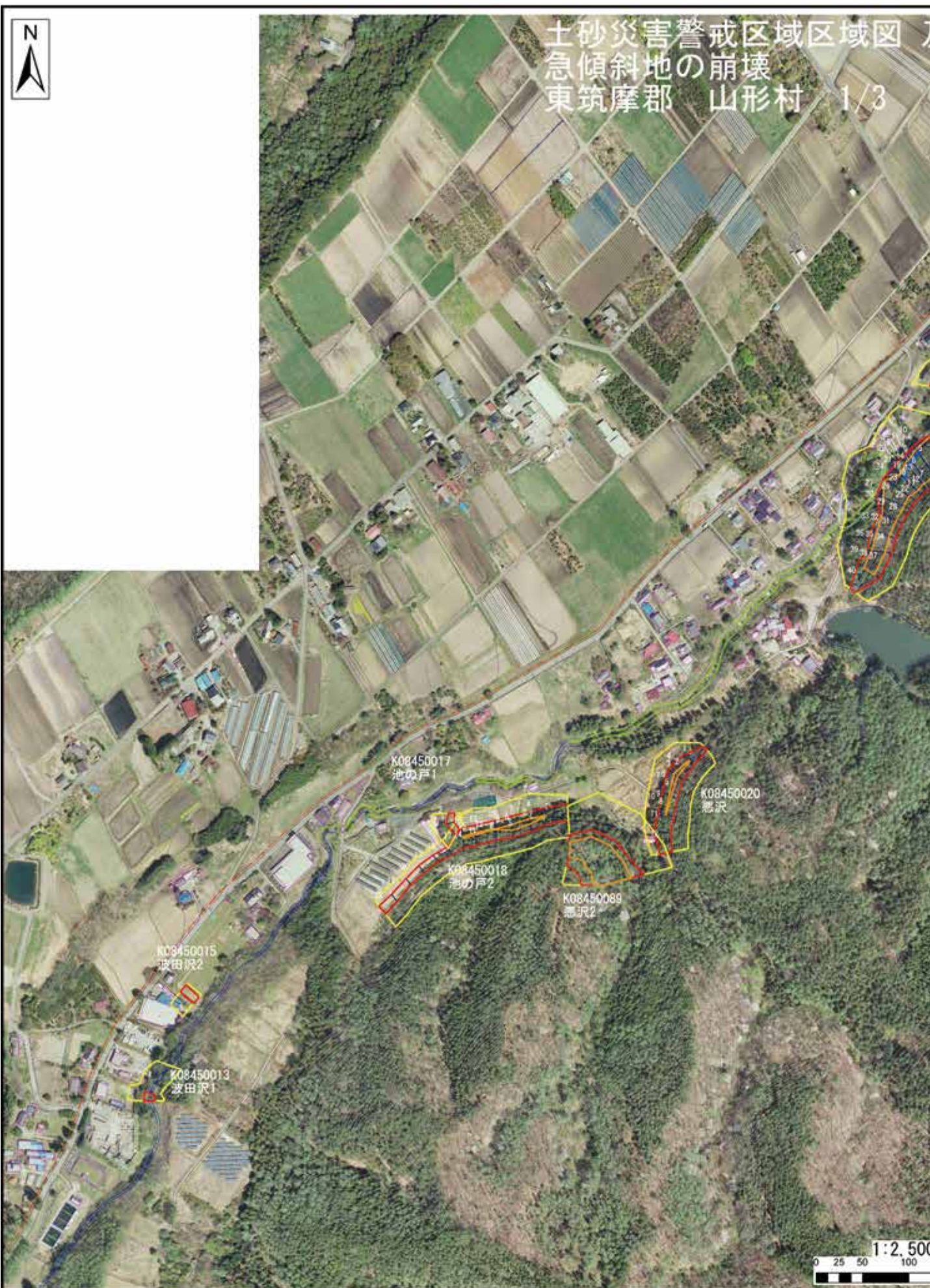
防災関係機関	施設名	住所	電話番号
	山形村役場	山形市2030-1	0263-98-3111
	山形消防署	山形市5997-3	0263-98-4455
	山形村警察官駐在所	山形市3901-4	0263-98-2019
	松本丘陵消防防局	松本市湊1-7-12	0263-25-0119
	松本警察署	松本市湊3-11-8	0263-25-0110

医療機関	施設名	住所	電話番号
	協立病院山形診療所	山形市2524-1	0263-98-3933
	横山医院	山形市3916	0263-98-2884
	宮原医院	山形市5501-6	0263-97-1055
	信州大学医学部附属病院(災害拠点病院)	松本市旭3-1-1	0263-35-4600

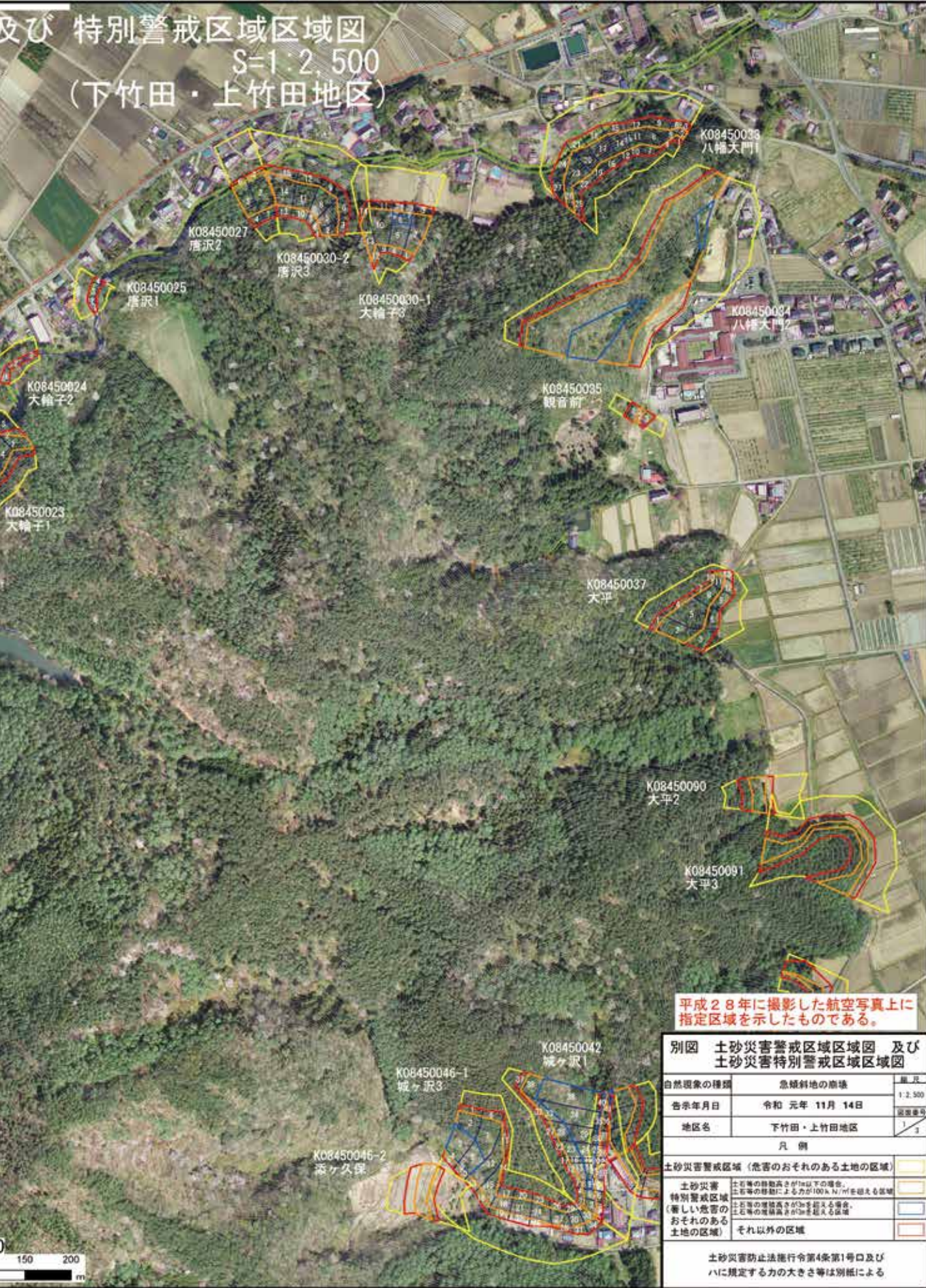


山形特産品ハザードマップ  
企画・製作：山形村総務課  
〒990-1302 鹿野原東部山形市2030-1 Tel. 0263-98-3111





及び 特別警戒区域区域図  
S=1:2,500  
(下竹田・上竹田地区)



平成28年に撮影した航空写真上に指定区域を示したものである。

別図 土砂災害警戒区域区域図 及び 土砂災害特別警戒区域区域図		
自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	縮尺 1:2,500
告示年月日	令和 元年 11月 14日	図面番号
地区名	下竹田・上竹田地区	1/3
凡 例		
土砂災害警戒区域 (危害のおそれのある土地の区域)		
土砂災害特別警戒区域 (著しい危害のおそれのある土地の区域)	土石等の埋没高さが1m以下の場合、土石等の移動による力が100kN/m <sup>2</sup> を超える区域	
	土石等の埋没高さが3mを超える場合、土石等の埋没高さが3mを超える区域	
それ以外の区域	それ以外の区域	
土砂災害防止法施行令第4条第1号口及びハに規定する力の大きさ等は別紙による		

国土砂災害警戒区域区域図  
急傾斜地の崩壊  
東筑摩郡 山形村 2/3





図 及び 特別警戒区域区域図  
S=1:2,500  
(下大池・小坂地区)

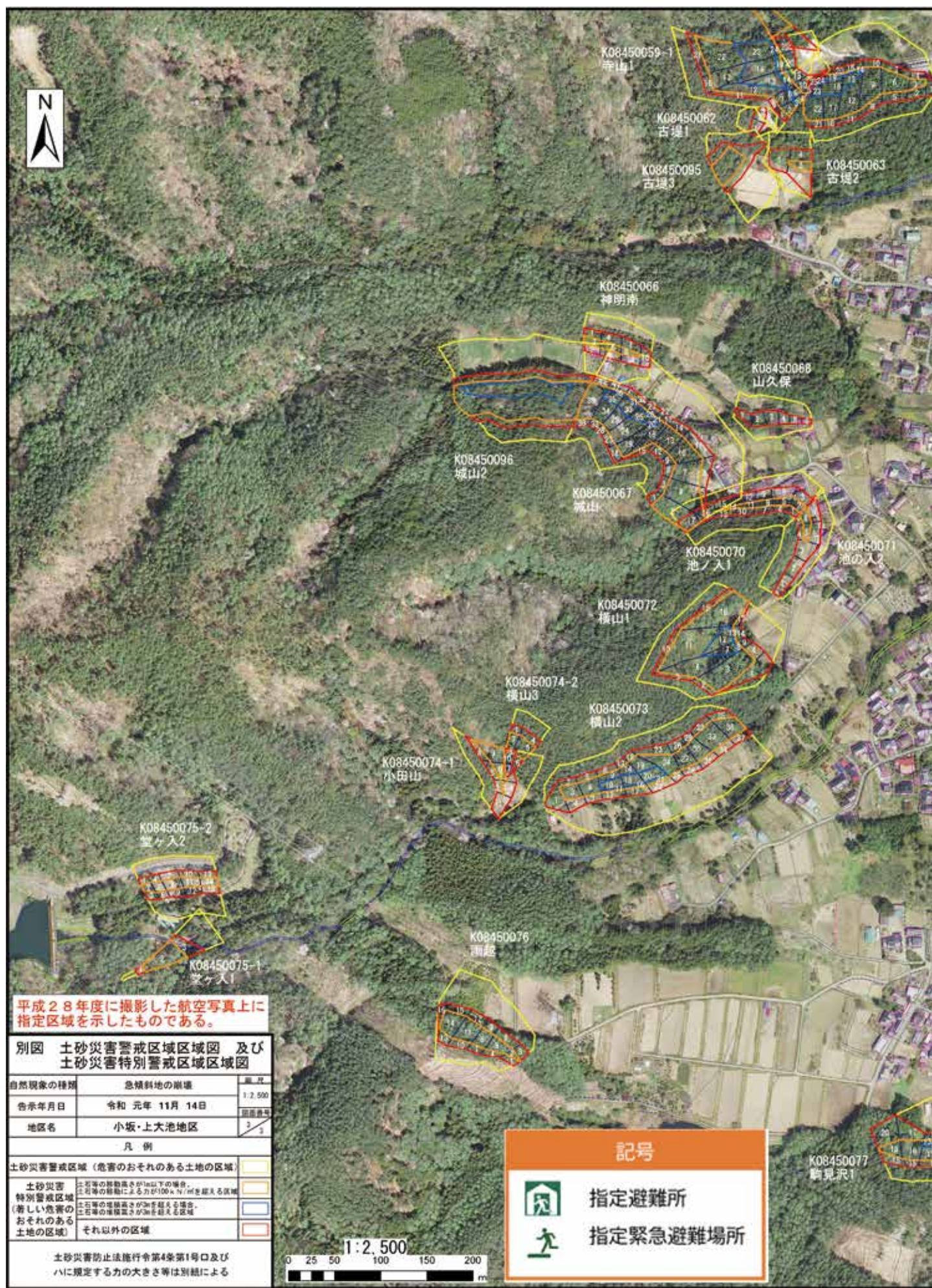
記号

指定避難所

指定緊急避難場所

平成28年度に撮影した航空写真上に指定区域を示したものである。

別図 土砂災害警戒区域区域図 及び 土砂災害特別警戒区域区域図		
自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	編入 1:2,500
告示年月日	令和 元年 11月 14日	副図番号
地区名	下大池・小坂地区	2/3
凡 例		
土砂災害警戒区域 (危険のおそれのある土地の区域)		
土砂災害特別警戒区域 (著しい危険のおそれのある土地の区域)	土石等の崩壊量が10以下の場合、土石等の崩壊による力が100kg/m <sup>2</sup> を超える区域	
それ以外の区域	土石等の崩壊量が増加するおそれがある場合、土石等の崩壊量が増加するおそれがある区域	
それ以外の区域	それ以外の区域	
土砂災害防止法施行令第4条第1号及びハに規定する力の大きさ等は別紙による		



平成28年度に撮影した航空写真上に指定区域を示したものである。

別図 土砂災害警戒区域区域図 及び 土砂災害特別警戒区域区域図

自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	縮尺	1:2,500
告示年月日	令和 元年 11月 14日	図面番号	3/3
地区名	小坂・上大池地区		
凡 例			
土砂災害警戒区域 (危害のおそれのある土地の区域)			
土砂災害特別警戒区域 (著しい危害のおそれのある土地の区域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>±10mの等高線高さが1m以下の場合、±10mの等高線による力が100kN/m<sup>2</sup>を超える区域</li> <li>±10mの等高線高さが3mを超える場合、±10mの等高線高さが3mを超える区域</li> </ul>		
それ以外の区域			
土砂災害防止法施行令第4条第1号及びハに規定する力の大きさ等は別図による			

**記号**

指定避難所

指定緊急避難場所

土砂災害警戒区域区域図 及び 特別警戒区域区域図  
急傾斜地の崩壊  
東筑摩郡 山形村 3/3

S=1:2,500

(上大池地区)

～(小坂地区)～

中大池語部の館



上大池コミュニティセンター

K08450060  
寺山3

K08450079  
駒見沢3

K08450080  
大池

K08450099  
福所

K08450082  
古入

K08450097  
大嵐2

K08450083  
青木沢

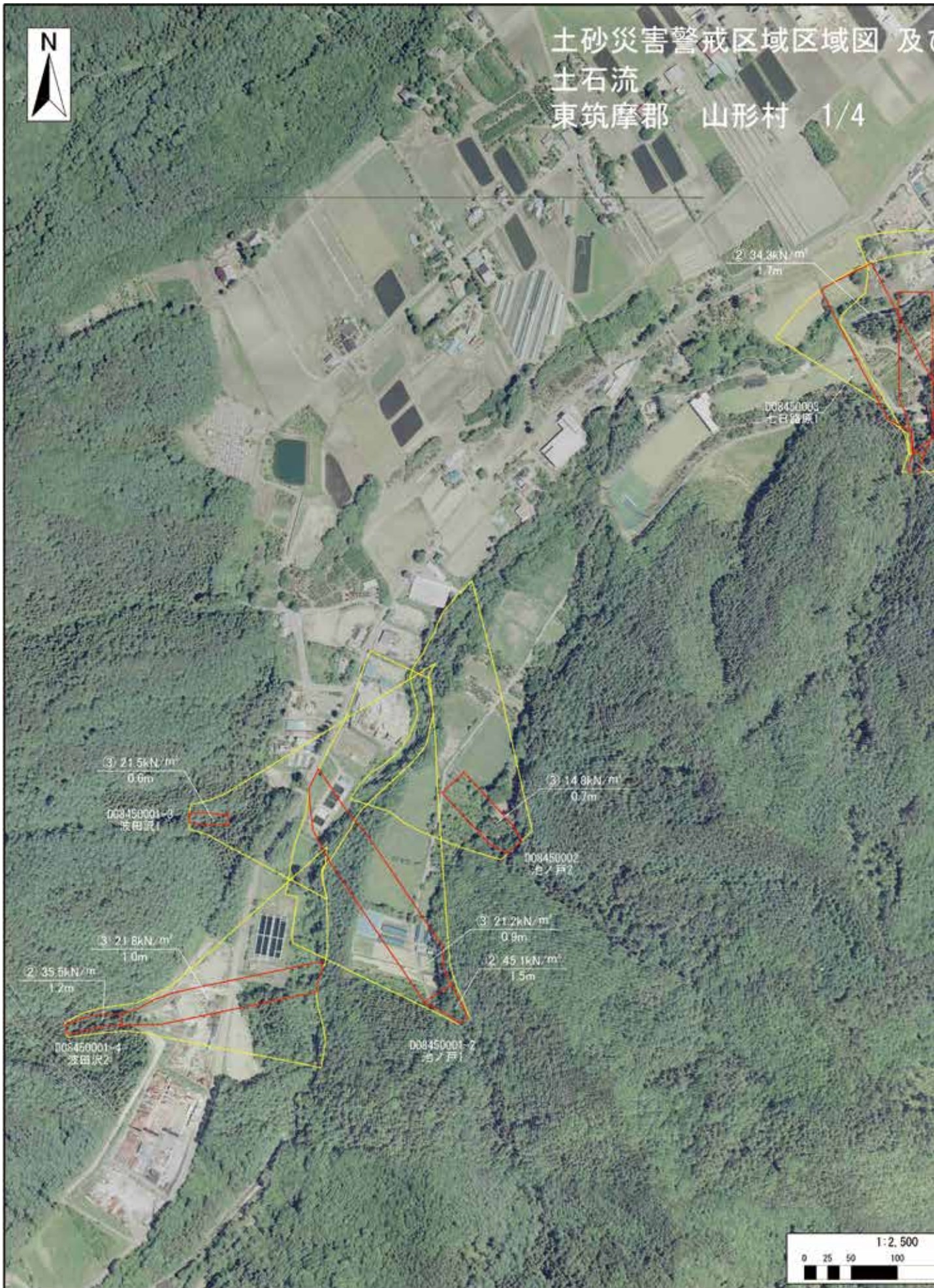
K08450085-1  
洞1

K08450098  
大嵐3

K08450098-2  
駒見沢2

K08450081-1  
駒見沢4

K08450085-2  
洞2



土石流災害特別警戒区域区域図  
S=1:2,500  
(下竹田地区)

別図 土石流災害警戒区域区域図 及び 土石流災害特別警戒区域区域図		
自然現象の種類	土石流	縮尺 1:2,500
告示年月日	平成 18年 6月 29日	調査年度 1
地区名	下竹田地区	4
凡 例		
土石流災害警戒区域 (危険のおそれのある土地の区域)		
土石流災害 特別警戒区域 (著しい危害の おそれのある 土地の区域)	土石流の高さが1mを超え、土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが90kN/m <sup>2</sup> を超える区域	(1)
	土石流の高さが1mを超え、土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが90kN/m <sup>2</sup> を超えない区域	(2)
	土石流の高さが1mを超えない区域	(3)
○○kN/m <sup>2</sup> 区域区分における最大の力の大きさ ○○m 同上の土石流の高さ		

D08450003-1  
七日路原2  
(3) 15.2kN/m<sup>2</sup>  
0.8m

(2) 36.0kN/m<sup>2</sup>  
1.4m

D08450006-6  
城ヶ沢2  
(2) 35.1kN/m<sup>2</sup>  
1.2m  
(3) 16.1kN/m<sup>2</sup>  
0.8m

D08450006-7  
清ヶ久保  
(3) 25.4kN/m<sup>2</sup>  
0.4m

(3) 26.2kN/m<sup>2</sup>  
0.7m

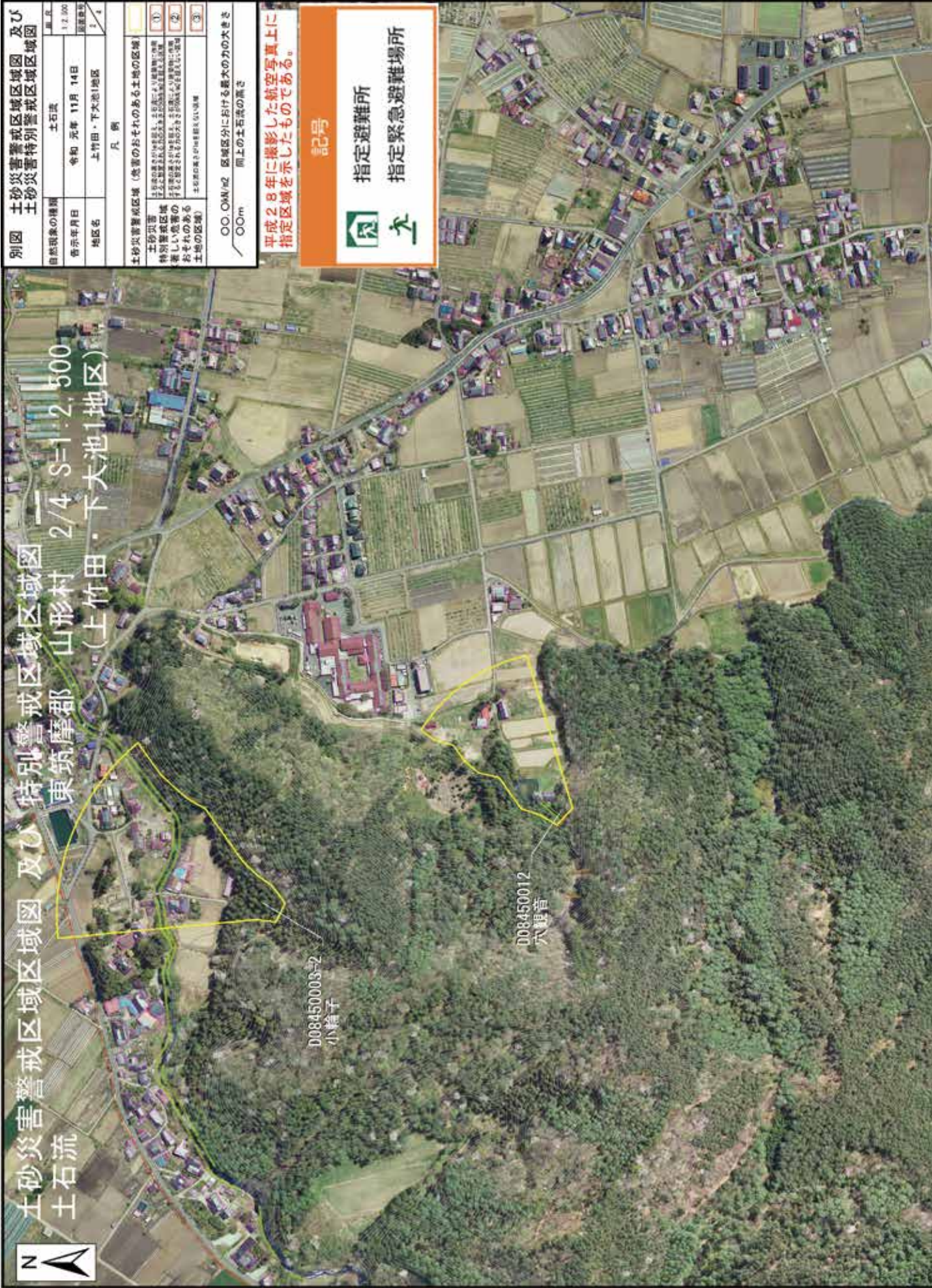
D08450006-1  
長久保

(3) 26.1kN/m<sup>2</sup>  
0.7m

D08450006-2  
見附沢1

D08450006  
大沢





土砂災害警戒区域区域図 及び 特別警戒区域区域図 一 東筑摩郡 山形村 2/4 S=1:2,500 (上竹田・下大池1地区)

別図	土砂災害警戒区域区域図 及び 土砂災害特別警戒区域区域図	単位	1:2,500
自然現象の種類	土石流	告示年月日	令和 元年 11月 14日
告示年月日	令和 元年 11月 14日	地区名	上竹田・下大池1地区
地区名	上竹田・下大池1地区		2 4
凡 例			
土砂災害警戒区域 (災害のおそれのある土地の区域)	黄色		
土砂災害特別警戒区域 (土砂災害の発生が容易な土地の区域)	①		
特別警戒区域 (土砂災害の発生が容易な土地の区域)	②		
おそれのある土地の区域	③		

〇〇,〇〇M/㎡ 区域区分における最大のかの大きさ  
 〇〇m 同上の土石流の高さ

平成28年に撮影した航空写真上に指定区域を示したものである。

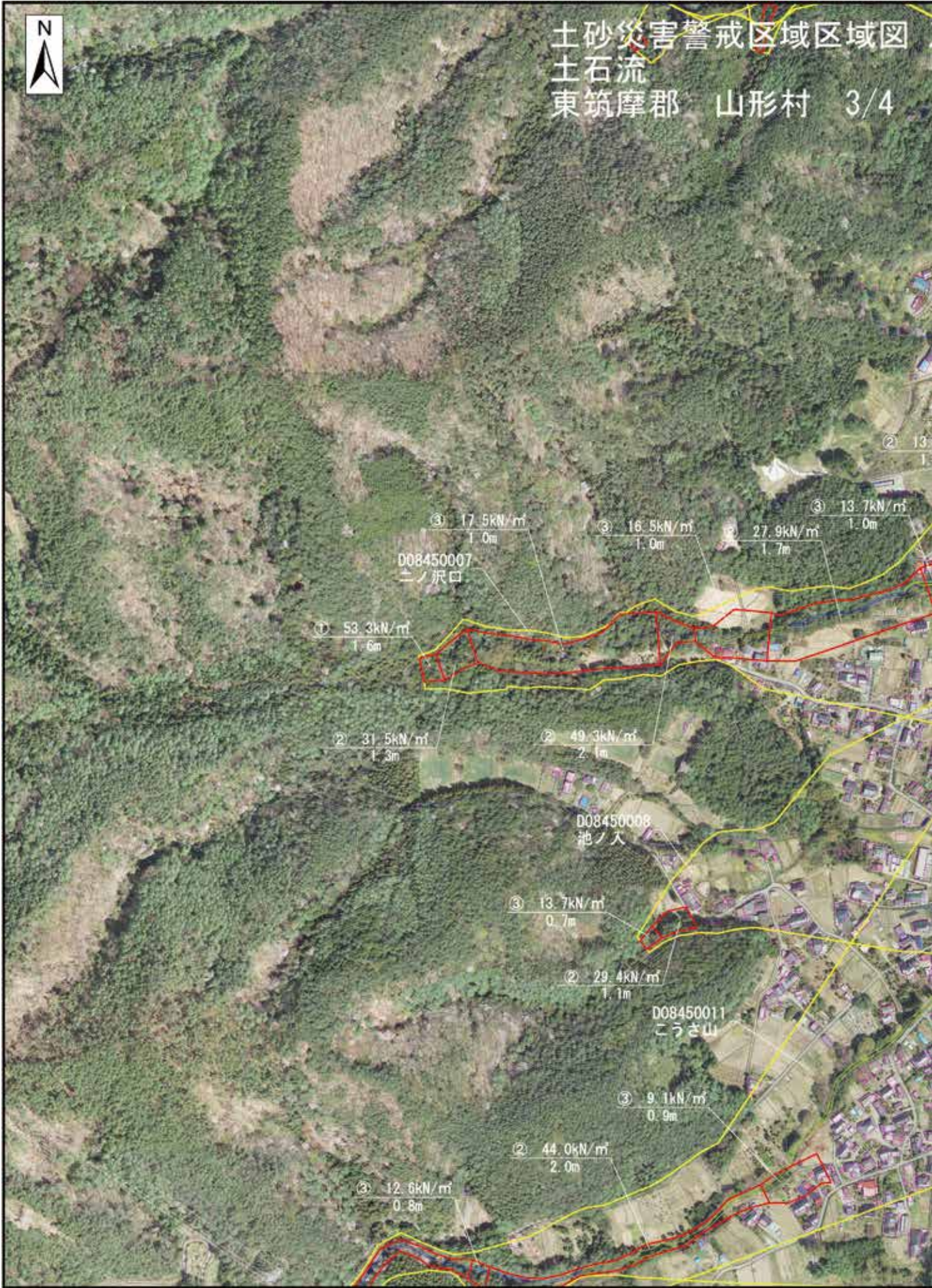
記号  
 指定避難所  
 指定緊急避難場所



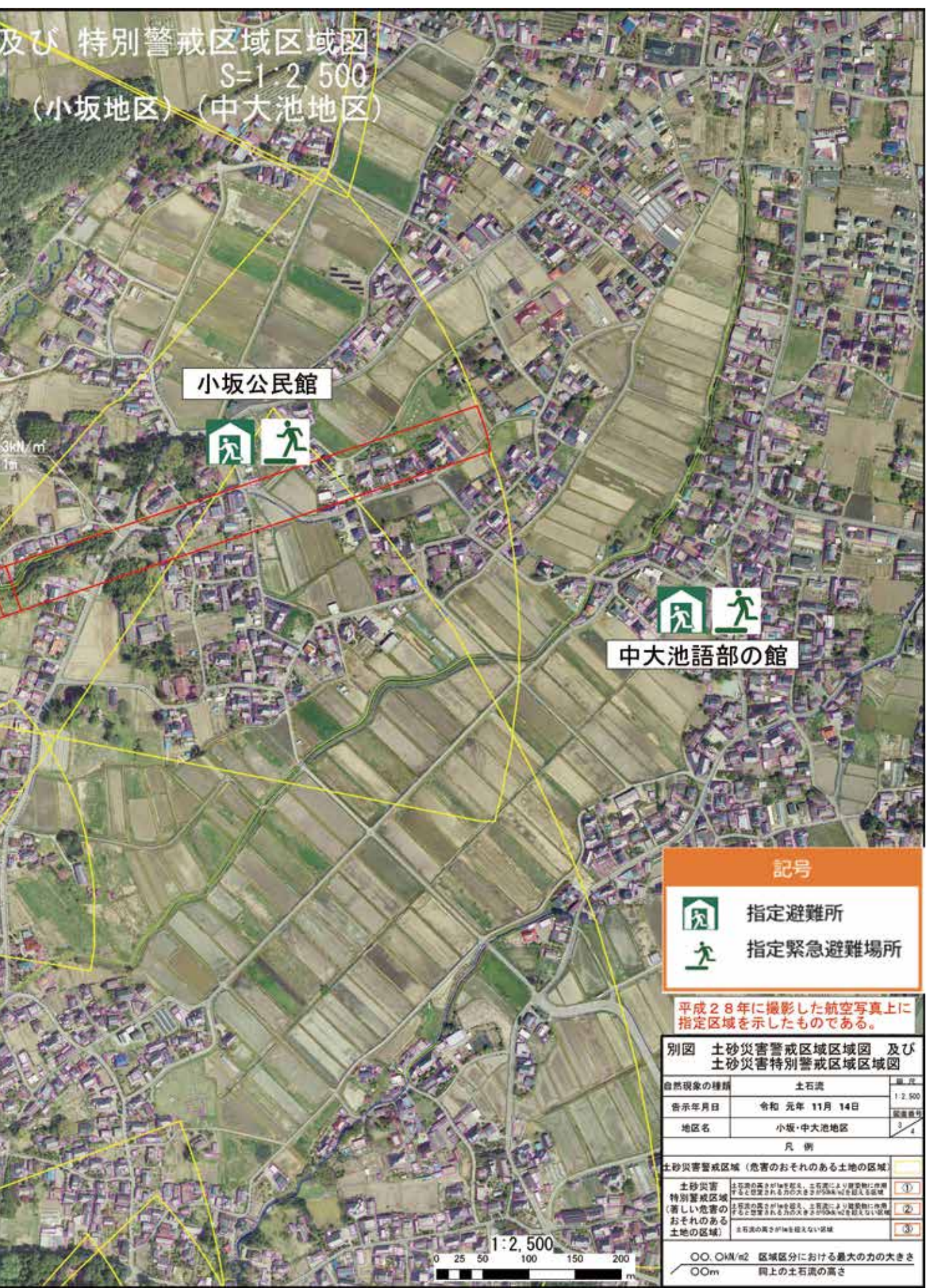




土砂災害警戒区域区域図  
土石流  
東筑摩郡 山形村 3/4



及び 特別警戒区域区域図  
S=1:2,500  
(小坂地区) (中大池地区)



小坂公民館



中大池語部の館



記号	
	指定避難所
	指定緊急避難場所

平成28年に撮影した航空写真上に指定区域を示したものである。

別図 土砂災害警戒区域区域図 及び 土砂災害特別警戒区域区域図		
自然現象の種類	土石流	縮尺
告示年月日	令和元年 11月 14日	1:2,500
地区名	小坂・中大池地区	図面番号
		3/4
凡例		
土砂災害警戒区域 (危害のおそれのある土地の区域)		
土砂災害特別警戒区域 (著しい危害のおそれのある土地の区域)	土砂災害の発生が確実な区域、土石流により建築物に被害すると想定される力の大きさが50kN/m <sup>2</sup> を超える区域	①
	土砂災害の発生が確実な区域、土石流により建築物に被害すると想定される力の大きさが100kN/m <sup>2</sup> を超える区域	②
	土石流の発生が確実な区域	③
○○、○M/m <sup>2</sup> 区域区分における最大の力の大きさ ○○m 同上の土石流の高さ		



土石流  
土砂災害警戒区域区域図 及び 土砂災害特別警戒区域区域図  
東筑摩郡 山形村 4/4  
S=1:2,500  
(上大池地区)



記号

指定避難所

指定緊急避難場所

別図 土砂災害警戒区域区域図 及び 土砂災害特別警戒区域区域図

自然現象の種類	土石流	縮尺	1:2,500
告示年月日	平成 18年 6月 29日	図面番号	4 / 4
地区名	上大池地区		

凡例

土砂災害警戒区域 (危害のおそれのある土地の区域)	
土砂災害特別警戒区域 (著しい危害のおそれのある土地の区域)	

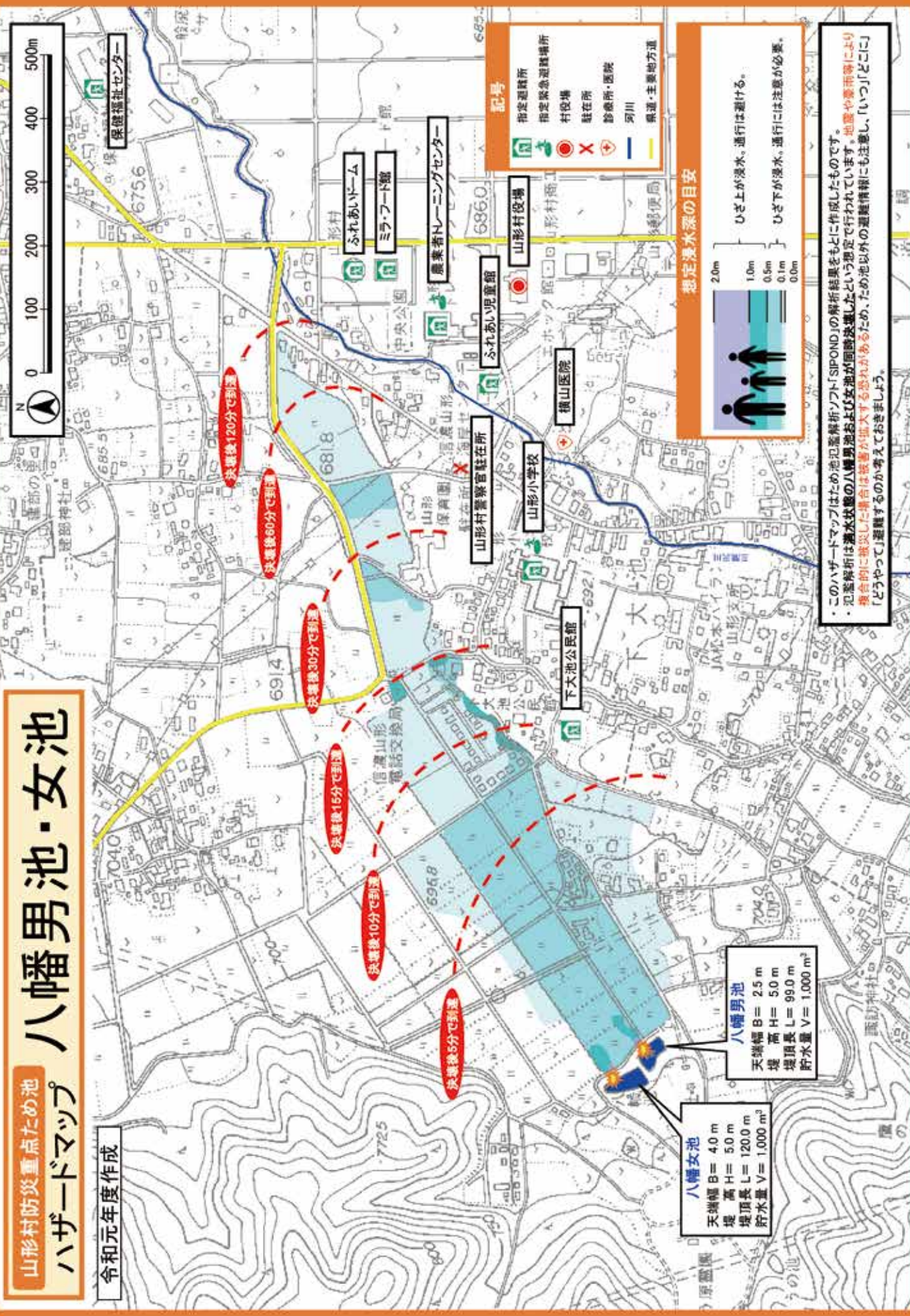
土砂災害特別警戒区域 (著しい危害のおそれのある土地の区域)  
 土石流の高さが1mを超え、土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが50kN/m<sup>2</sup>を超える区域   
 土石流の高さが1mを超え、土石流により建築物に作用すると想定される力の大きさが30kN/m<sup>2</sup>を超える区域   
 土石流の高さが1mを超えない区域

○ ○ ○ kN/m<sup>2</sup> 区域区分における最大の力の大きさ  
 ○ ○ m 同上の土石流の高さ

山形村防災重点ため池  
ハザードマップ

八幡男池・女池

令和元年度作成



**八幡男池**  
天端幅 B = 2.5 m  
堤高 H = 5.0 m  
堤頂長 L = 99.0 m  
貯水量 V = 1,000 m<sup>3</sup>

**八幡女池**  
天端幅 B = 4.0 m  
堤高 H = 5.0 m  
堤頂長 L = 120.0 m  
貯水量 V = 1,000 m<sup>3</sup>

**総定浸水深の目安**

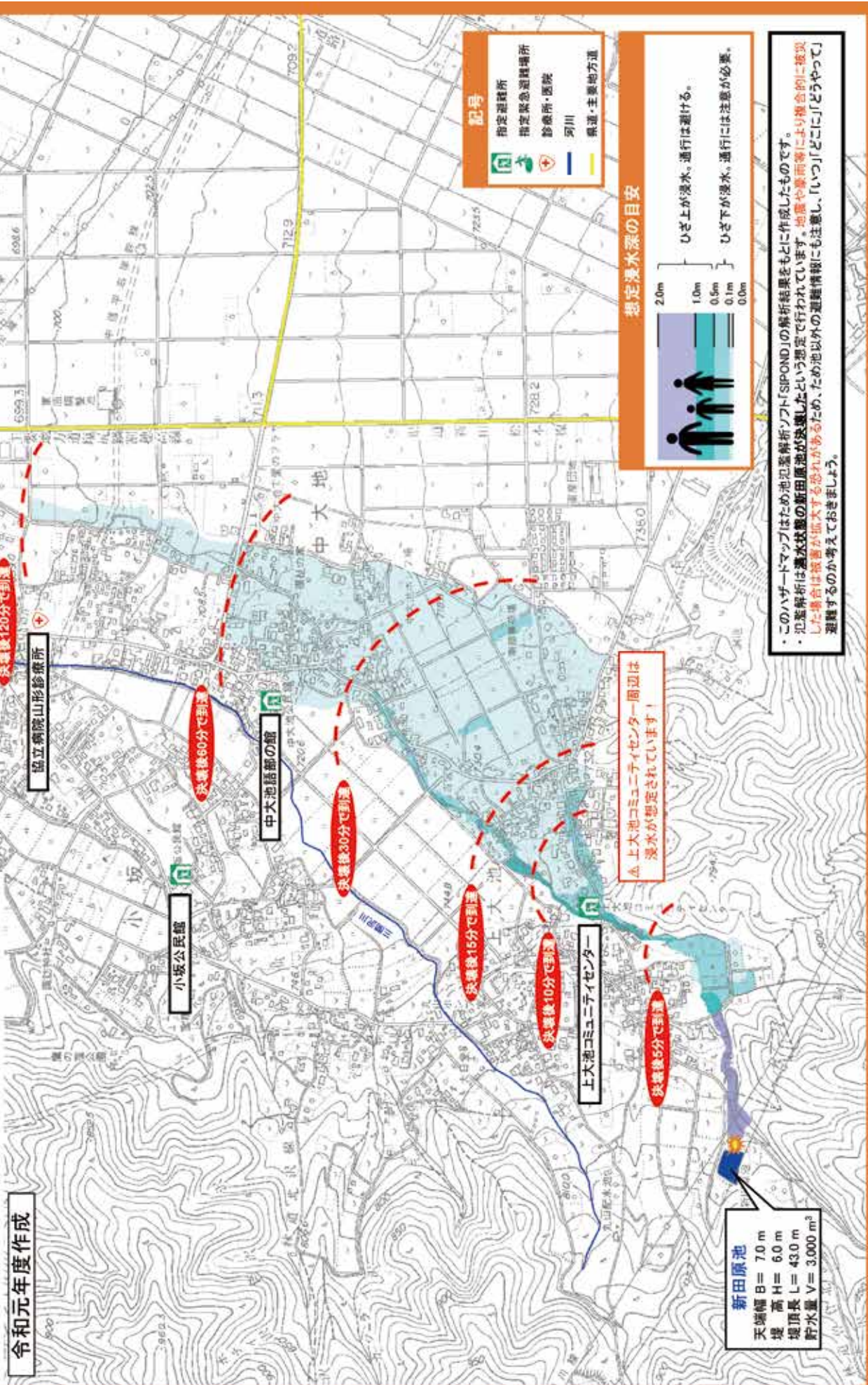
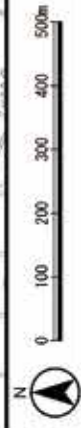
ひざ上が浸水、通行は避ける。  
ひざ下が浸水、通行には注意が必要。

このハザードマップはため池氾濫解析ソフト「SIPOND」の解析結果をもとに作成したものです。  
・氾濫解析は浸水状態の八幡男池および女池が固形決壊したという想定で行われています。地震や豪雨等により  
・集合的に激化した場合は被害が拡大する恐れがあるため、ため池以外の避難情報にも注意し、「いつ」「どこに」  
「どうやって」避難するのをお考えください。

山形村防災重点ため池  
ハザードマップ

新田原池

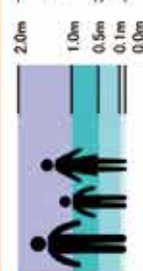
令和元年度作成



**新田原池**  
 天端幅 B = 7.0 m  
 堤高 H = 6.0 m  
 堤頂長 L = 43.0 m  
 貯水量 V = 3,000 m<sup>3</sup>

△上大池コミュニティセンター周辺は  
浸水が想定されています！

想定浸水深の目安



ひざ上が浸水、通行は避ける。  
ひざ下が浸水、通行には注意が必要。

**記号**  
 指定避難所  
 指定緊急避難場所  
 診療所・医院  
 河川  
 県道・主要地方道

このハザードマップはため池氾濫解析ソフト「SIPOND」の解析結果をもとに作成したものです。  
 ・氾濫解析は選水状態の新田原池が決壊したという想定で行われています。地震や豪雨等により複合的に被災した場合は被害が拡大する恐れがあるため、ため池以外の避難情報にも注意し、「いつ」「どこに」「どうやって」避難するか考えておきましょう。

# わが家の防災メモ

わが家の住所	(〒 ー )	☎
--------	--------	---

家族等の連絡先	氏名	生年月日	血液型	緊急連絡先	避難場所
		. .	型RH +-	☎	
		. .	型RH +-	☎	
		. .	型RH +-	☎	
		. .	型RH +-	☎	
		. .	型RH +-	☎	

非常持出袋 (リュックサック等) に入れるもの			
<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 救急箱セット	<input type="checkbox"/> 常用薬・お薬手帳
<input type="checkbox"/> お金	<input type="checkbox"/> 貴重品 (預金通帳・健康保険証・免許証・印鑑等)		
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 予備電池・電球	<input type="checkbox"/> タオル
<input type="checkbox"/> 着替え	<input type="checkbox"/> ライター	<input type="checkbox"/> 缶切り	<input type="checkbox"/> ビニール袋
<input type="checkbox"/> ティッシュ・ウェットティッシュ	<input type="checkbox"/> 防災ハザードマップ (この冊子)		
<input type="checkbox"/> その他 (家族構成により、 <input type="checkbox"/> 哺乳瓶、 <input type="checkbox"/> 粉ミルク、 <input type="checkbox"/> 紙おむつ など)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Check!

## 覚えておきましょう! 災害時の連絡方法

### 携帯電話「災害用伝言板」

災害時は携帯電話各社の公式サイトトップ画面に「災害用伝言板」の案内が表示され、自らの安否状態を登録することが可能になります。

登録された伝言については、インターネット接続が可能なパソコンや他社の携帯・PHSからも下記のURLで確認できます。(スマートフォンでのご利用については、各社のサイトにてご確認ください)

NTTドコモ

<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

KDDI (au)

<http://dengon.ezweb.ne.jp/>

SoftBank

<http://dengon.softbank.ne.jp/>

### 災害用伝言ダイヤル「171」

NTTは、地震等の災害発生時に、被災地の方の安否を気遣う通話が増加し、被災地への通話がつながりにくい状況になったとき、「災害用伝言ダイヤル」サービスを提供します。

※サービス開始時には、テレビ・ラジオ等を通じてお知らせします。

#### 伝言の録音方法

**171** に  
ダイヤルする

▼ガイダンスが流れます

録音の場合 **1**

▼ガイダンスが流れます

自宅の電話番号  
(市外局番から)

#### 伝言の再生方法

**171** に  
ダイヤルする

▼ガイダンスが流れます

再生の場合 **2**

▼ガイダンスが流れます

被災した方の電話番号  
(市外局番から)